

Mini Disclosure

www.first-bank.co.jp

第99期 ミニディスクロージャー誌

営業のご報告

平成21年4月1日—平成22年3月31日





当行の概要

設立年月日	昭和19年10月1日
資本金	80億円
本店	富山市総曲輪二丁目2番8号
店舗数	67店
従業員数	760名
	(平成22年3月31日現在)

<http://www.first-bank.co.jp/>

CONTENTS

ごあいさつ	3
経営理念・長期経営計画	4
業績ハイライト（単体）	5
資産の健全性	6
地域密着型金融推進の取組み	7
地域への貢献	8
連結貸借対照表	10
連結損益計算書	10
連結株主資本等変動計算書	11
貸借対照表	12
損益計算書	12
株主資本等変動計算書	13
株式のご案内	14
役員	14
連結子会社の状況	14
店舗のご案内	15
店舗外ATMのご案内	16
お知らせ	16

ごあいさつ

皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに当行第99期の営業の概況と決算の状況につきましてご報告申し上げます。

平成21年度の日本経済は、新興国向け輸出の増加やエコカー減税、エコポイント制度の効果もあって、上半期にはプラス成長に転換しましたが、あくまで世界的な財政出動に支えられたものであり個人消費や設備投資は低迷状態を脱しきれず、雇用情勢も悪化に歯止めが掛からないなど本格的回復には程遠い状況でした。

期の後半には、円相場の下落や新興国経済の拡大を受けた外需主導により、輸出や生産が回復し、厳しさが続いていた雇用関連指数に下げ止まりの動きが出てまいりました。また、日銀が4月1日に発表した3月の企業短期経済観測調査によれば、企業の業況判断指数が4期連続で改善するなど、日本経済にも明るい兆しが出てまいりました。当行グループの主要営業基盤である北陸地区においても、北陸財務局は生産活動や雇用情勢で「緩やかに持ち直し」の動きがあることから、総括判断を「持ち直しの動きが進展している」と9か月ぶりに上方修正いたしました。

しかし、内需は引き続き低調に推移し、デフレの長期化が懸念されるなど日本経済の回復力はまだ弱く、加えてバブルの様相を呈する中国経済の今後の動向や原油・資源価格の上昇などが日本経済の足枷となる可能性もあり、ようやく見え始めた景気回復の芽を本格的な回復につなげられるかという大きな正念場に差し掛かっているといえます。

このような金融経済環境のなかで、当行グループは適切な対応を図りながら経営全般にわたる効率化、健全化に向けた取組みの強化に努めるとともに、株主さま並びにお客さまの多様化・高度化するニーズへの対応や、利便性向上に向けた体制の整備を図ってまいりました。厳しい経済環境ではございますが、当行は、これからも多様で良質な金融商品・サービスの提供に努め、地域経済の活性化、地域社会の発展に寄与してまいります所存でございます。

今後とも何卒一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月



取締役頭取

横田 格

取締役会長

重正 純二



経営理念・長期経営計画

経営理念

1 クリア(透明)に

地域のお客さまの利便性向上と信頼を確保するため、お客さまに分かりやすく「透明」な情報開示を行います。

限りなく

2 サウンド(健全)に

地域経済の活性化と事業再生に取組み、収益力の向上を図ることにより、お客さまと私たち双方の「健全性」の向上を図ります。

3 フェア(公平)に

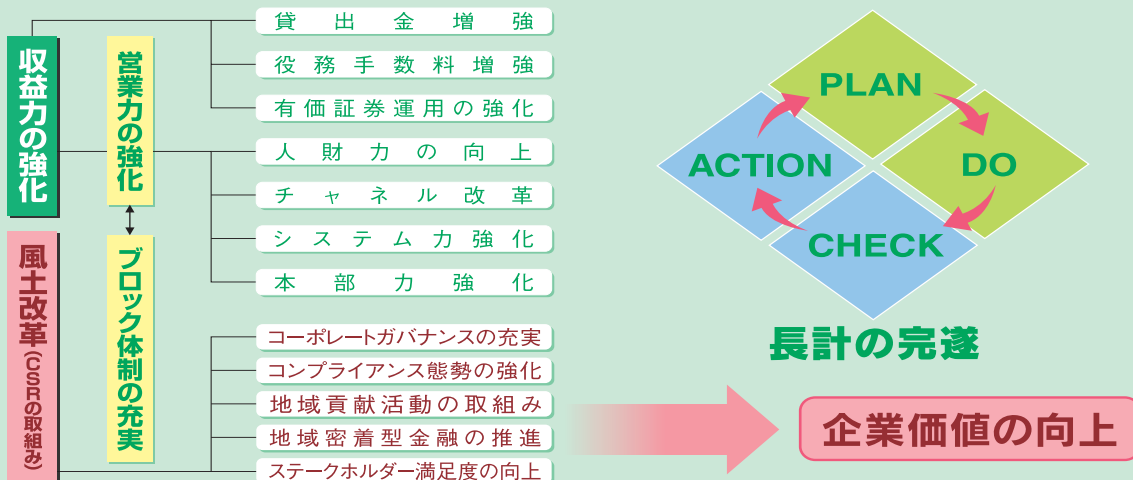
コーポレートガバナンスとコンプライアンスを経営の最重要課題とする「公平・公正」な銀行として、お客さまに安心・安全な取引を提供します。

第11次長期経営計画【平成20年4月～平成23年3月】

平成20年4月より、平成23年3月までの期間3年とした「第11次長期経営計画」を展開しています。

Next Stageの実現に向けて、「Change!! Do Action」をキャッチフレーズとして、役職員全員が「収益力の強化」と「風土改革」の2本柱に取組み、企業価値の向上を目指しています。

Next Stageの実現 “Change!! Do Action”



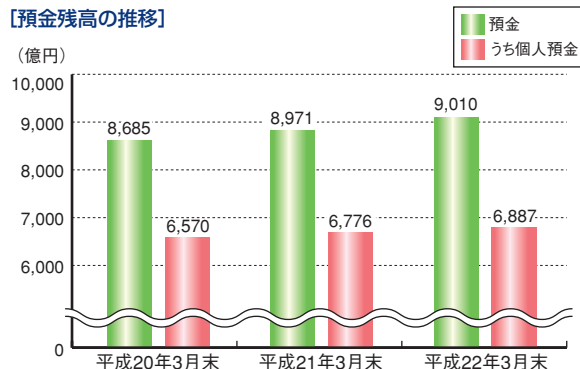


業績ハイライト(単体)

預金残高について

より一層地域に密着した営業活動を展開いたしました結果、預金残高は前年同期比39億円増加し9,010億円となりました。同様に個人預金は111億円増加し6,887億円となりました。

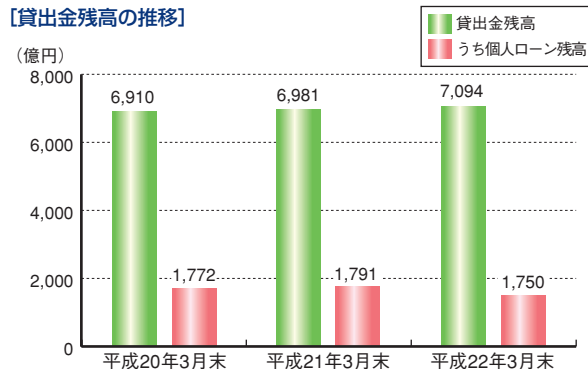
【預金残高の推移】



貸出金残高について

地方公共団体、地元中小企業等を中心とした資金需要にお応えいたしました結果、貸出金残高は前年同期比112億円増加し7,094億円となりました。個人ローンにつきましては、住宅資金等に積極的に応えましたが、前年同期比40億円減少し1,750億円となりました。

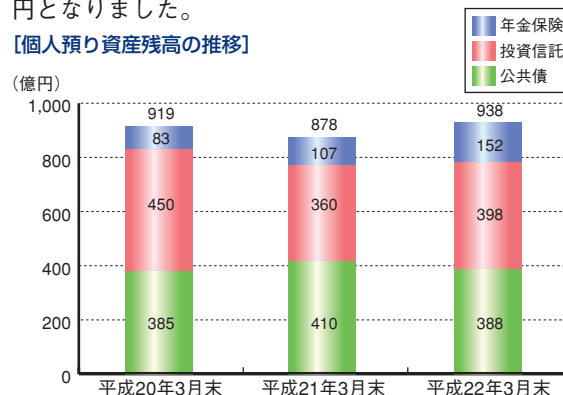
【貸出金残高の推移】



個人預り資産残高について

年金保険、投資信託、公共債等の窓口販売を積極的に推進いたしました結果、個人預り資産残高は938億円となりました。

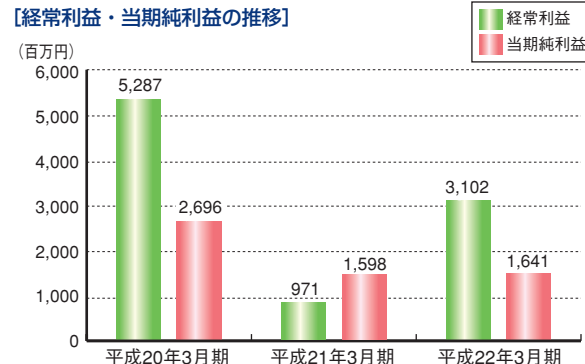
【個人預り資産残高の推移】



経常利益・当期純利益について

利回りの低下から資金運用収益は減少しましたが、有価証券の減損処理等が減少したことから、経常利益は前年同期比21億31百万円増加し31億2百万円となりました。同様に、当期純利益は42百万円増加し16億41百万円となりました。

【経常利益・当期純利益の推移】



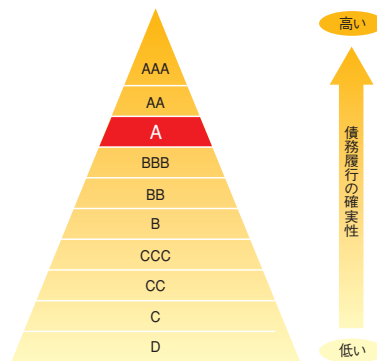
資産の健全性

格付け機関より高い評価を得ています

当行は、株式会社日本格付研究所より、長期優先債務に対する格付「A（シングルAフラット）」を取得しておりますが、平成22年2月の見直しにおいても同格付けを維持しております。

格付け

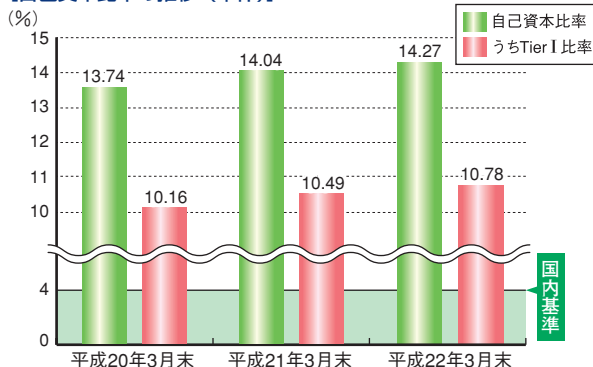
企業などが発行する債券（社債等）や銀行預金の元金・利息支払いの安全度を、第三者の格付け機関が判断し、記号で示したものです。企業の安全度を客観的に評価したものであるとして、重要な指標となっています。



自己資本比率は健全基準を大幅にクリアする14.27%

当行の自己資本比率は14.27%と国内基準で求められている4%を大幅に上回っています。また、基本的項目（本来の自己資本）で算出したTier I比率でも10.78%と国内基準の2倍以上の高い水準で推移しています。さらに子会社5社を含めた連結自己資本比率は14.78%と一層安定した水準を維持しております。

【自己資本比率の推移（単体）】

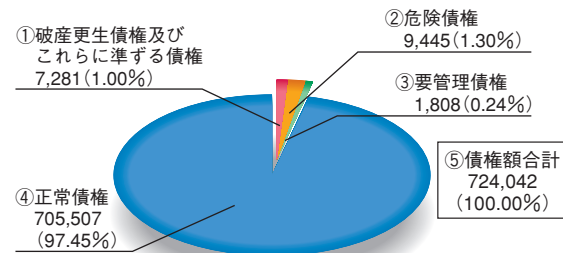


資産内容の一層の健全化に努めています

● 金融再生法に基づく開示債権 (単位：百万円)

	平成20年3月末	平成21年3月末	平成22年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,055	6,747	7,281 ①
危険債権	9,570	9,725	9,445 ②
要管理債権	4,969	5,148	1,808 ③
小計 (A)	20,594	21,621	18,535
正常債権	688,351	694,181	705,507 ④
債権額合計 (B)	708,945	715,803	724,042 ⑤
小計の債権額に占める割合 (A)/(B)	2.90%	3.02%	2.55%
保全額 (C)	17,626	17,543	14,979
貸倒引当金	6,434	7,136	6,622
担保・保証等	11,192	10,406	8,356
保全率 (C)/(A)	85.58%	81.13%	80.81%

【金融再生法に基づく開示債権（平成22年3月末）】



(単位：百万円)
(%)は債権額合計に占める比率



地域密着型金融推進の取組み

- 取組み方針**
- (1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化
 - (2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給手法の徹底
 - (3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

● 経営改善支援等の取組み実績（平成21年4月1日から平成22年3月31日）

	期初債務者数 A	経営改善支援 取組み先数B	再生計画 策定先数C	ランクアップ先数 D	経営改善支援 取組み率B/A	再生計画策定率 C/B	ランクアップ率 D/B
正常先を除いたお取引先数	1,702先	208先	171先	18先	12.22%	82.21%	8.65%

● 中小企業金融円滑化法に基づく措置の実施状況

貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数及び額
〔債務者が中小企業者である場合〕

（金額単位：百万円）

	平成21年12月末		平成22年3月末	
	件数	金額	件数	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数及び額	161	2,057	832	12,128
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていなかった貸付債権の数及び額	90	1,573	454	8,978
うち、実行に係る貸付債権の数及び額	39	723	402	7,687
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の数及び額	0	0	0	0
うち、謝絶に係る貸付債権の数及び額	0	0	0	0
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の数及び額	0	0	0	0
うち、審査中の貸付債権の数及び額	51	849	47	1,261
うち、取下げに係る貸付債権の数及び額	0	0	5	29
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていた貸付債権の数及び額	71	483	378	3,150
うち、実行に係る貸付債権の数及び額	8	48	252	1,813
うち、謝絶に係る貸付債権の数及び額	0	0	14	85
うち、信用保証協会等が債務の保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の数及び額	0	0	0	0
うち、審査中の貸付債権の数及び額	59	375	102	1,173
うち、取下げに係る貸付債権の数及び額	4	59	10	78

〔債務者が中小企業者であって、当該中小企業者に対し他の金融機関も貸付債権を有する場合〕

	平成21年12月末		平成22年3月末	
	件数	金額	件数	金額
信用保証協会等による債務の保証を受けていなかった貸付債権に係る債務者のうち他の金融機関に対しても法の施行日以後に貸付けの条件の変更等の申込みが行われたことを確認することができた者から、貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数及び額	58	1,153	264	5,283
うち、実行に係る貸付債権の数及び額	16	460	222	4,519
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の数及び額	0	0	0	0
うち、謝絶に係る貸付債権の数及び額	0	0	0	0
うち、他の金融機関により法の施行日以後になされた貸付けの条件の変更等の実行を認識していた場合の貸付債権の数及び額	0	0	0	0
うち、審査中の貸付債権の数及び額	42	692	38	753
うち、取下げに係る貸付債権の数及び額	0	0	4	11

〔債務者が住宅資金借入者である場合〕

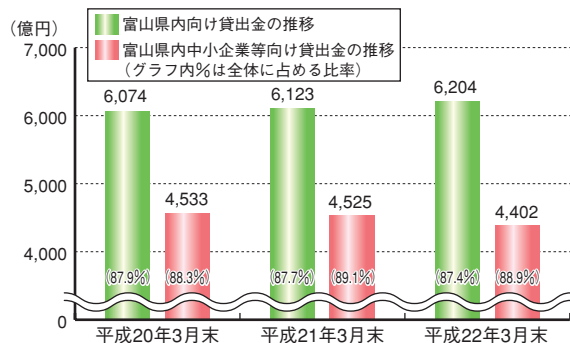
	平成21年12月末		平成22年3月末	
	件数	金額	件数	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数及び額	12	153	101	1,439
うち、実行に係る貸付債権の数及び額	0	0	56	854
うち、謝絶に係る貸付債権の数及び額	0	0	1	26
うち、審査中の貸付債権の数及び額	11	149	40	518
うち、取下げに係る貸付債権の数及び額	1	3	4	39

今までもこれからも、地域の皆さまとともに。

富山県内向け貸出金の推移

平成22年3月末の富山県内向け貸出金残高は6,204億円、貸出金全体に占める比率は87.4%となりました。

また、富山県内中小企業等への貸出金残高は4,402億円、中小企業等貸出金全体に占める比率は88.9%となりました。



基金及び財団による支援

富山ファーストバンク社会福祉基金による平成22年度の助成は13団体、金額は3,435千円となりました。

また、富山第一銀行奨学財団では、平成22年度は33研究機関に総額13,970千円の助成を決定いたしました。

[富山ファーストバンク社会福祉基金]

	平成20年度	平成21年度	平成22年度
助成先数	11団体	9	13
助成金額	3,500千円	2,846	3,435

[富山第一銀行奨学財団]

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
助成部門	助成先数	30機関	40	33
	助成金額	13,220千円	18,720	13,970
	奨学金	4,874千円	4,314	4,892
	金額計	18,094千円	23,034	18,862

ビジネスプラザ支店オープン

当行の普通銀行転換20周年の核となる事業として平成21年10月6日にビジネスプラザ支店を開設いたしました。

今まで以上に中小企業の皆さまの視点に立った、身近なサポートを目指します。



支店ロビーの様子

八尾支店リニューアルオープン

平成22年3月29日、八尾支店が外観をリニューアルして新たにオープンいたしました。

「八尾地区まち並み修景等整備事業」に賛同し、大正時代風の土蔵作りの外観に改装いたしました。



テープカットの様子

魚津支店移転オープン

平成22年4月19日、新築された魚津商工会議所ビルの一階に魚津支店が移転オープンいたしました。新しい店舗は前面ガラス張り、バリアフリースロープ等を取り入れた親しまれる明るい店づくりといたしました。



新しい魚津支店

地域への貢献

研究成果発表会

平成21年6月9日、富山第一銀行奨学財団では、富山国際会議場において平成20年度に研究助成を受けられた先生方の「研究成果発表会」を開催いたしました。今回で3回目の開催となりました。



FITネット商談会

平成21年11月12日、福井県産業会館において、「食と匠」をテーマとした第5回FITネット商談会を開催いたしました。当日実績



参加企業： 362社
展示ブース：120社
来場者数：2,118名

商談数：1,140件
成約数：224件

「中小企業応援センター事業」に参画

当行は経済産業省の事業である「中小企業応援センター事業」に参画しております。北陸銀行と共同で金融機関グループとして、「とやま中小企業応援ネットワーク」を設立いたしました。



開会式での頭取挨拶

富山まつりへの参加

平成21年8月8日、「第49回富山まつり」「越中おわら踊り」街流しが行われ、当行から142名の踊り手が普通銀行転換20周年記念の横断幕を先頭に、情緒たっぷりの踊りを披露いたしました。



おわら街流し

小学生図画コンクール

小学生図画コンクール「わたしのママ・パパをかきましよう」は、各小学校より、毎年根強いご要望をいただいております。おかげさまで48回を数えました。



作品展示の様子

応募数 145校・7,210点

金銭教育の出前講座開催

小学生を対象とした金銭教育教室を開催しております。平成21年度は、29校で52回の開催となりました。

手作り資料を使って、多くの子供たちにお金の大切さを教えました。



金銭教育教室での紙芝居

連結貸借対照表

(平成22年 3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額
資産の部	
現金預け金	10,637
コールローン及び買入手形	28,000
買入金銭債権	300
商品有価証券	279
金銭の信託	800
有価証券	242,642
貸出金	695,038
外国為替	857
リース債権及びリース投資資産	9,481
その他資産	8,081
有形固定資産	9,229
建物	1,461
土地	6,127
建設仮勘定	15
その他の有形固定資産	1,625
無形固定資産	352
ソフトウェア	270
その他の無形固定資産	81
繰延税金資産	7,117
支払承諾見返	4,815
貸倒引当金	△10,841
資産の部合計	1,006,791
負債の部	
預金	900,811
譲渡性預金	4,502
コールマネー及び売渡手形	3,186
借入金	17,895
外国為替	0
その他負債	6,595
役員賞与引当金	24
退職給付引当金	3,211
睡眠預金払戻損失引当金	78
偶発損失引当金	44
再評価に係る繰延税金負債	1,293
支払承諾	4,815
負債の部合計	942,459
純資産の部	
資本金	8,000
資本剰余金	5,433
利益剰余金	47,385
自己株式	△ 254
株主資本合計	60,565
その他有価証券評価差額金	△ 901
土地再評価差額金	1,493
評価・換算差額等合計	592
少数株主持分	3,174
純資産の部合計	64,332
負債及び純資産の部合計	1,006,791

連結損益計算書

(平成21年 4月1日から平成22年 3月31日まで) (単位：百万円)

科 目	金 額
経常収益	30,080
資金運用収益	18,389
貸出金利息	12,715
有価証券利息配当金	5,621
コールローン利息及び買入手形利息	34
預け金利息	4
その他の受入利息	13
役務取引等収益	1,834
その他業務収益	8,050
その他経常収益	1,805
経常費用	26,893
資金調達費用	2,963
預金利息	2,633
譲渡性預金利息	1
コールマネー利息及び売渡手形利息	9
借入金利息	318
その他の支払利息	1
役務取引等費用	870
その他業務費用	5,689
営業経費	11,893
その他経常費用	5,476
貸倒引当金繰入額	3,758
その他の経常費用	1,718
経常利益	3,187
特別利益	319
固定資産処分益	4
債却債権取立益	314
特別損失	366
固定資産処分損	12
減損損失	353
税金等調整前当期純利益	3,140
法人税、住民税及び事業税	651
法人税等調整額	773
法人税等合計	1,424
少数株主損失	158
当期純利益	1,873

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
株主資本		評価・換算差額等	
資本金		その他有価証券評価差額金	
前期末残高	8,000	前期末残高	△ 7,923
当期変動額		当期変動額	
当期変動額合計	-	株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	7,021
当期末残高	8,000	当期変動額合計	7,021
資本剰余金		当期末残高	△ 901
前期末残高	5,433	土地再評価差額金	
当期変動額		前期末残高	1,669
当期変動額合計	-	当期変動額	
当期末残高	5,433	株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△ 176
利益剰余金		当期変動額合計	△ 176
前期末残高	45,789	当期末残高	1,493
当期変動額		評価・換算差額等合計	
剰余金の配当	△ 453	前期末残高	△ 6,253
当期純利益	1,873	当期変動額	
土地再評価差額金の取崩	176	株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6,845
当期変動額合計	1,596	当期変動額合計	6,845
当期末残高	47,385	当期末残高	592
自己株式		少数株主持分	
前期末残高	△ 235	前期末残高	3,555
当期変動額		当期変動額	
自己株式の取得	△ 23	株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△ 381
自己株式の処分	4	当期変動額合計	△ 381
当期変動額合計	△ 18	当期末残高	3,174
当期末残高	△ 254	純資産合計	
株主資本合計		前期末残高	56,289
前期末残高	58,987	当期変動額	
当期変動額		剰余金の配当	△ 453
剰余金の配当	△ 453	当期純利益	1,873
当期純利益	1,873	自己株式の取得	△ 23
自己株式の取得	△ 23	自己株式の処分	4
自己株式の処分	4	土地再評価差額金の取崩	176
土地再評価差額金の取崩	176	株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6,464
当期変動額合計	1,577	当期変動額合計	8,042
当期末残高	60,565	当期末残高	64,332

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第99期末 貸借対照表

(平成22年 3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
現金預け金	10,603	預金	901,087
現金	7,904	当座預金	35,203
預け金	2,698	普通預金	227,892
コールローン	28,000	貯蓄預金	28,799
買入金銭債権	300	通知預金	5,443
商品有価証券	279	定期預金	584,459
商品国債	243	定期積金	7,676
商品地方債	36	その他の預金	11,611
金銭の信託	800	譲渡性預金	4,502
有価証券	234,196	コールマネー	3,186
国債	45,596	借入金	15,000
地方債	25,507	借入金	15,000
社債	46,995	外国為替	0
株式	41,535	売渡外国為替	0
その他の証券	74,561	未払外国為替	0
貸出金	709,445	その他負債	6,214
割引手形	17,091	未決済為替借	127
手形貸付	56,631	未払法人税等	43
証書貸付	561,919	未払費用	2,398
当座貸越	73,802	前受収益	531
外国為替	857	従業員預り金	226
外国他店預け	522	給付補てん備金	12
買入外国為替	34	金融派生商品	137
取立外国為替	301	リース債務	734
その他資産	4,009	その他の負債	2,002
未決済為替貸	62	役員賞与引当金	24
前払費用	25	退職給付引当金	3,198
未収収益	1,756	睡眠預金払戻損失引当金	78
金融派生商品	139	偶発損失引当金	44
その他の資産	2,025	再評価に係る繰延税金負債	1,293
有形固定資産	9,082	支払承諾	4,815
建物	1,390	負債の部合計	939,445
土地	6,060	純資産の部	
リース資産	650	資本金	8,000
建設仮勘定	15	資本剰余金	5,430
その他の有形固定資産	965	資本準備金	5,430
無形固定資産	337	利益剰余金	46,636
ソフトウエア	257	利益準備金	2,353
リース資産	35	その他利益剰余金	44,283
その他の無形固定資産	44	別途積立金	38,860
繰延税金資産	6,893	繰越利益剰余金	5,423
支払承諾見返	4,815	自己株式	△ 254
貸倒引当金	△ 9,807	株主資本合計	59,813
		その他有価証券評価差額金	△ 939
		土地再評価差額金	1,493
		評価・換算差額等合計	554
		純資産の部合計	60,367
資産の部合計	999,812	負債及び純資産の部合計	999,812

第99期 損益計算書

(平成21年 4月1日から平成22年 3月31日まで) (単位：百万円)

科目	金額
経常収益	24,660
資金運用収益	18,282
貸出金利息	12,908
有価証券利息配当金	5,321
コールローン利息	34
預け金利息	4
その他の受入利息	13
役務取引等収益	1,814
受入為替手数料	706
その他の役務収益	1,107
その他業務収益	3,018
外国為替売買益	65
商品有価証券売買益	0
国債等債券売却益	790
国債等債券償還益	2,028
その他の業務収益	132
その他経常収益	1,545
株式等売却益	1,480
金銭の信託運用益	12
その他の経常収益	52
経常費用	21,557
資金調達費用	2,947
預金利息	2,633
譲渡性預金利息	1
コールマネー利息	9
借入金利息	276
その他の支払利息	26
役務取引等費用	893
支払為替手数料	142
その他の役務費用	750
その他業務費用	1,202
国債等債券償還損	1,142
その他の業務費用	59
営業経費	11,629
その他経常費用	4,884
貸倒引当金繰入額	3,229
貸出金償却	0
株式等売却損	1,510
株式等償却	0
その他の経常費用	143
経常利益	3,102
特別利益	316
固定資産処分益	4
償却債権取立益	312
特別損失	366
固定資産処分損	12
減損損失	353
税引前当期純利益	3,053
法人税、住民税及び事業税	634
法人税等調整額	777
法人税等合計	1,412
当期純利益	1,641

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第99期 株主資本等変動計算書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
株主資本		自己株式	
資本金		前期末残高	△ 235
前期末残高	8,000	当期変動額	
当期変動額		自己株式の取得	△ 23
当期変動額合計	－	自己株式の処分	4
当期末残高	8,000	当期変動額合計	△ 18
資本剰余金		当期末残高	△ 254
資本準備金		株主資本合計	
前期末残高	5,430	前期末残高	58,468
当期変動額		当期変動額	
当期変動額合計	－	剰余金の配当	△ 453
当期末残高	5,430	当期純利益	1,641
資本剰余金合計		自己株式の取得	△ 23
前期末残高	5,430	自己株式の処分	4
当期変動額		土地再評価差額金の取崩	176
当期変動額合計	－	当期変動額合計	1,345
当期末残高	5,430	当期末残高	59,813
利益剰余金		評価・換算差額等	
利益準備金		その他有価証券評価差額金	
前期末残高	2,262	前期末残高	△ 7,947
当期変動額		当期変動額	
利益準備金の積立	90	株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	7,008
当期変動額合計	90	当期変動額合計	7,008
当期末残高	2,353	当期末残高	△ 939
その他利益剰余金		土地再評価差額金	
別途積立金		前期末残高	1,669
前期末残高	38,860	当期変動額	
当期変動額		株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△ 176
別途積立金の積立	－	当期変動額合計	△ 176
当期変動額合計	－	当期末残高	1,493
当期末残高	38,860	評価・換算差額等合計	
繰越利益剰余金		前期末残高	△ 6,278
前期末残高	4,150	当期変動額	
当期変動額		株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6,832
利益準備金の積立	△ 90	当期変動額合計	6,832
別途積立金の積立	－	当期末残高	554
剰余金の配当	△ 453	純資産合計	
当期純利益	1,641	前期末残高	52,190
土地再評価差額金の取崩	176	当期変動額	
当期変動額合計	1,273	剰余金の配当	△ 453
当期末残高	5,423	当期純利益	1,641
利益剰余金合計		自己株式の取得	△ 23
前期末残高	45,272	自己株式の処分	4
当期変動額		土地再評価差額金の取崩	176
利益準備金の積立	－	株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6,832
別途積立金の積立	－	当期変動額合計	8,177
剰余金の配当	△ 453	当期末残高	60,367
当期純利益	1,641		
土地再評価差額金の取崩	176		
当期変動額合計	1,363		
当期末残高	46,636		

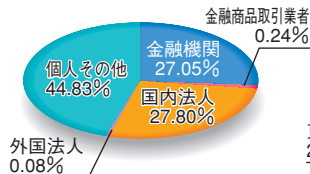
(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(平成22年5月31日現在)

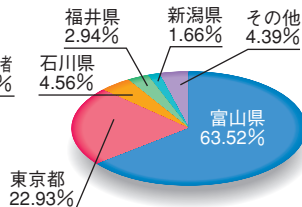
1. 株式の状況 (平成22年3月31日現在)

- | | |
|----------------|--------------|
| (1) 発行する株式の総数 | 180,000,000株 |
| (2) 発行済株式の総数 | 60,809,700株 |
| (3) 当期中の名義書換件数 | 345件 |
| (4) 当期中の名義書換株数 | 1,156,894株 |
| (5) 株主数 | 5,651名 |

[所有者別株式数]



[地域別株式数]



2. 決算日

毎年3月31日

3. 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

4. 配当金受領株主確定日

- 利益配当金 毎年3月31日
- 中間配当金 毎年9月30日

なお、配当金のお受け取りには、お近くの当行本店の預金口座へ振込のご指定をいただきますと、お受け取りが早くてまがいもなくご便利です。

5. 基準日

定時株主総会については3月31日といたします。
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

6. 公告掲載新聞名

富山市において発行する北日本新聞

7. 株式取扱手数料

- 株式名義書換 無料
- 新券交付 株券1枚につき200円
- 株券喪失登録 1件につき 3,000円
株券1枚につき360円

8. 株主名簿管理人・事務取扱場所・取次所

- 株主名簿管理人
(〒100-0005) 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所
(〒100-0005) 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 同 連 絡 先 (郵便物送付先及び電話照会先)
(〒137-8081) 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-7111(フリーダイヤル)
- 同 取 次 所
三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

取締役

代表取締役会長	金岡純二
代表取締役頭取	横田格
取締役常務執行役員	福原祥二
取締役常務執行役員	武隈光男
取締役常務執行役員	橋本一次
取締役	稲垣義雄
取締役	藤岡正紀
取締役	南茂敬
取締役	浅井澄夫
取締役	浅野博文

監査役

常勤監査役	津根憲正
常勤監査役	本多正文
監査役	金岡克己
監査役	横山哲夫

執行役員

執行役員	藤澤繁幸
執行役員	竹山幸正

連結子会社の状況 (平成22年5月31日現在)

会社名/本店所在地	業務内容	資本金 百万円	設立年月日
富山ファースト・ビジネス(株) 富山市奥田本町6番35号(富山ファイナンスビル内)	現金などの精査・整理 労働者派遣事業等	10	昭和63年2月13日
富山ファースト・リース(株) 富山市掛尾町626番地(ファーストバンク・グリーンビル5F)	リース業務等	40	昭和59年12月1日
富山ファースト・ディーシー(株) 富山市掛尾町626番地(ファーストバンク・グリーンビル6F)	クレジットカード 信用保証業務等	20	昭和62年3月18日
(株)富山ファイナンス 富山市新坂町2番地24	信用保証業務等	10	昭和29年10月5日

連結子会社である富山ファースト機販株式会社は、平成22年4月1日付で連結子会社である富山ファースト・リース株式会社を存続子会社とする合併をいたしました。

ファースト・バンク店舗のご案内 (平成22年5月31日現在)

富山県内 (57カ店)

★本店営業部	富山市総曲輪二丁目2番8号	(076) 424-1211
本店営業部総曲輪出張所	富山市総曲輪一丁目7番15号	(076) 442-8012
ビジネスプラザ支店	富山市総曲輪一丁目7番15号	(076) 433-2120
★ニューセンター支店	富山市牛島新町5番5号	(076) 444-8111
★富山南センター支店	富山市掛尾町626番地	ファーストバンク グリーンビル2F (076) 424-1470
グリーンビル・ ローンセンター支店	富山市掛尾町626番地	ファーストバンク グリーンビル1F (076) 422-6100
●富山駅前支店	富山市新富町一丁目4番7号	(076) 441-4466
●堤町支店	富山市堤町通り二丁目2番15号	(076) 423-7691
●石金支店	富山市石金三丁目1番1号	(076) 424-1786
●五福支店	富山市五福1916番地	(076) 431-8086
●小泉支店	富山市西中野本町12番10号	(076) 423-8381
●下新支店	富山市千代田町9番14号	(076) 432-3651
●東町支店	富山市東町一丁目5番1号	(076) 421-2311
岩瀬支店	富山市東岩瀬町295番地	(076) 437-7124
水橋支店	富山市水橋町25番地の4	(076) 478-2141
堀支店	富山市下堀54番地	(076) 423-2230
問屋町支店	富山市問屋町二丁目11番38号	(076) 451-1177
荏原支店	富山市向新庄200番27	(076) 423-8540
月岡支店	富山市開発201番地	(076) 429-5511
根塚町支店	富山市新根塚町一丁目5番25号	(076) 491-2233
針原支店	富山市金泉寺247番地	(076) 451-2111
呉羽支店	富山市呉羽町7162番地の5	(076) 436-1122
●山室支店	富山市山室187番地の9	(076) 492-1710
北の森支店	富山市森三丁目2番11号	(076) 437-5000
鷲坂支店	富山市婦中町分田88番地の4	(076) 422-1170
●婦中支店	富山市婦中町速星818番地	(076) 466-2121
●八尾支店	富山市八尾町東町2231番地	(076) 454-3141
大沢野支店	富山市上大久保1899番地	(076) 467-2336
上滝支店	富山市上滝288番地	(076) 483-1311
立山支店	中新川郡立山町五百石16番地の1	(076) 463-1235
上市支店	中新川郡上市町三日市47番地の15	(076) 473-1230
●滑川支店	滑川市下小泉町75番地の4	(076) 475-3101
★魚津支店	魚津市釈迦堂一丁目1番18号	(0765) 24-1234
魚津駅前支店	魚津市上村木一丁目1番25号	(0765) 24-4433
●黒部支店	黒部市牧野83番地の1	(0765) 52-1230
●宇奈月支店	黒部市宇奈月温泉243番地	(0765) 62-1019

入善支店	下新川郡入善町入膳5430番地	(0765) 72-1188
泊支店	下新川郡朝日町平柳688番地	(0765) 82-1155
★高岡支店	高岡市丸の内1番12号	(0766) 21-3130
★イオンFB支店	高岡市下伏間江383番地	(0766) 27-1231
●高岡中央支店	高岡市木舟町80番地1	(0766) 22-5678
●昭和町支店	高岡市昭和町三丁目3番20号	(0766) 23-7337
清水支店	高岡市清水町二丁目3番24号	(0766) 24-2526
中川支店	高岡市東中川町1番34号	(0766) 24-6363
大野支店	高岡市大野158番地の1	(0766) 23-2353
福岡支店	高岡市福岡町下糞385番地	(0766) 64-5800
太閤山支店	射水市中太閤山一丁目1番地6	(0766) 56-3688
大門支店	射水市大門104番地3	(0766) 52-5507
●新湊支店	射水市中新湊13番5号	(0766) 84-4124
氷見支店	氷見市丸の内10番24号	(0766) 74-1600
氷見南支店	氷見市柳田2081番地の4	(0766) 91-1200
●砺波支店	砺波市本町2番27号	(0763) 32-3363
●福野支店	南砺市福野1320番地1	(0763) 22-2151
城端支店	南砺市城端158番地1	(0763) 62-1204
井波支店	南砺市山見1739番17	(0763) 82-1525
福光支店	南砺市福光7367番地	(0763) 52-1211
●石動支店	小矢部市本町2番4号	(0766) 67-0581

富山県外 (10カ店)

★金沢支店	金沢市南町6番1号	(076) 221-6131
泉支店	金沢市泉二丁目6番7号	(076) 242-1881
東大通支店	金沢市元町二丁目15番15号	(076) 251-5911
糸魚川支店	糸魚川市本町9番9号	(025) 552-1711
●直江津支店	上越市五智一丁目1番27号	(025) 543-3771
●長岡支店	長岡市城内町二丁目2番地1	(0258) 33-4810
●神岡支店	飛騨市神岡町船津1201番地の3	(0578) 82-1031
●高山支店	高山市本町三丁目58番地	(0577) 32-2820
★東京支店	千代田区内神田二丁目15番11号	(03) 3256-6311
★大阪支店	大阪市西区靉本町一丁目9番15号	(06) 6443-4651

★印…外国為替取扱店

●印…外貨両替取扱店

店舗外ATMのご案内 (62カ所)(平成22年5月31日現在)

富山市

- 富山第一銀行総合事務センター
- アーバンプレイス
- 富山赤十字病院
- J R 富山駅
- マリエとやま
- 高志会館
- 富山県庁
- 富山市役所
- ショッピングシティアピア
- 富山市民病院
- 越州村
- アピタ富山店
- 本郷町
- グリーンモール山室
- 大阪屋北新町店
- 富山県立中央病院
- アピタ富山東店
- 富山機械工業センター
- 富山県高志リハビリテーション病院
- 済生会富山病院
- 北の森ショッピングタウン
- 水橋ミュージズ

- サンショウ石坂店
- 富山企業団地
- 富山大学(学生会館内)
- 富山大学附属病院
- ポートルムスクエア
- ファボーレ
- 婦中鉄工業団地
- 笹倉
- J R 八尾駅前
- グリーンバレー大沢野

立山町

- 立山ナビオ前

滑川市

- エール滑川
- バスタ前
- プラント3滑川店

魚津市

- 魚津中央通り
- アップルビル
- アピタ魚津店

黒部市

- アルビス黒部店前

- メルシー黒部
- アピタ黒部店

朝日町

- 荒川

入善町

- 入善コスモ21

高岡市

- J R 高岡駅
- ジャスコ高岡店
- イオン高岡

射水市

- アイシン軽金属(日曜除く)
- 太閤山バスコ
- アル・プラザ小杉
- イータウン
- 三精工業前
- 西新湊

氷見市

- 氷見プラファ

砺波市

- アピタ砺波店
- ジャスコ砺波店
- サンコー砺波中央店

南砺市

- 福野ア・ミュー
- 南砺中央病院

小矢部市

- ピアゴ小矢部店

飛騨市

- バロー神岡店

○…土曜日稼働店

○…土曜日・日曜日・祝日稼働店

ローン相談コーナーのご案内

■ローン専用フリーダイヤル

0120-161665

■グリーンビル・ローンセンター支店

TEL (076)422-6100

■イオンFB支店

TEL (0766)27-1231

■魚津駅前支店

TEL (0765)24-4433

お知らせ

本人確認について

麻薬等の不正取引をはじめとする組織的な犯罪から得た資金の洗浄(「マネー・ローンダリング」といいます。)及びテロ資金供与の防止を行うことが、国際的に重要な課題となっております。

日本においても「犯罪収益移転防止法」により、お取引の際にはお客さまの本人確認を行うため、所定の公的証明の提示等が必要となりますのでご了承ください。

◎詳しくは窓口へお問合せください。

「振り込め詐欺」にご注意ください

振り込め詐欺が頻発しています。不審な請求があった場合は、ご家族や警察に相談して事実関係を確認した上で対処してください。

身に覚えのない返済請求などがあった場合も安易に振込等を行わないようご注意ください。不安な方は、最寄りの警察や消費生活センターなどにご相談ください。

「振り込め詐欺救済法」に伴う相談窓口の設置について

平成20年6月21日施行の「振り込め詐欺救済法」は、被害者救済の観点から、振り込め詐欺等の犯罪行為により、金融機関の犯罪利用口座に振り込まれ滞留している犯罪被害資金等を、被害に遭った方に分配することにより被害回復を図ることを目的としております。

被害者の皆さまからのお申出および資金の返還手続きの具体的な手続きに関する相談等につきましては、下記の相談窓口へご連絡くださいますようお願いいたします。

～相談窓口～ 富山第一銀行 営業企画部

【電話番号】 076-424-1245

【受付時間】 月曜日～金曜日 9:00～17:00(銀行休業日を除く)

富山第一銀行ヘルプデスク

盗難・紛失等のトラブルはここにお電話を！
フリーダイヤル 0120-552495

TEL 076-433-7717

24時間
対応!



植物性インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しています。